

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応(令和3年度)

1 経過

(1) 令和3年度以降の実施内容(段階の番号は対応を開始してからの通し番号)

ア 第13段階:令和3年5月18日から

緊急事態宣言発出(5月12日(水)~5月31日(月))に伴い、平日の開館時間を2時間短縮。

イ 第14段階:令和3年6月1日(火)から

緊急事態宣言が6月20日(日)まで延長されたことに伴い、6月18日(金)まで開館時間を2時間短縮する。緊急事態宣言解除に伴い、6月23日(水)から開館時間を通常どおりに戻した。

ウ 第15段階:令和3年8月27日(金)から

緊急事態宣言発出(8月27日(金)~9月12日(日))に伴い、平日の開館時間を2時間短縮。1階部分の閲覧机、2階部分のうち、学習室と貸館の利用不可。

エ 第16段階:令和3年9月15日(水)から

緊急事態宣言が9月30日(木)まで延長されたことに伴い、サービスの縮小を行った。(9月16日(木)からは臨時休館措置)

サービス縮小の理由:近隣館の臨時休館が重なった影響を受け、当館の利用状況が密の状態になり、感染拡大のおそれがあったため。

利用可能なサービス:予約本の受け取り、予約の申込、再貸出、返却、書架にある資料の貸出。(※タイトル・著者名等が分かるもの限り1人3冊まで。貸出期間は4週間)

オ 第17段階:令和3年10月1日(金)から

緊急事態宣言が解除され、まん延防止等重点措置に移行したことに伴い、制限していたサービスの一部を緩和。

緩和する内容:平日の開館時間を元に戻し、滞在時間を1時間までとする。平日の2階部分の利用時間を2時間短縮する。貸館を氏名、住所等の名簿作成のうえ、入場者数を制限して提供する。

カ 第18段階:令和3年10月19日(火)から

まん延防止等重点措置が解除されたことに伴い、制限していたサービスを緩和。

緩和する内容:2階学習室の平日の利用時間を通常どおりに戻す。1階はなしのひろばの利用を再開する。1組につき10分程度の利用とする。

キ 第19段階:令和4年1月5日から

制限していたサービスを緩和。

緩和する内容:2階学習室入室時の利用表記を取りやめる。貸館利用の際に、名簿の作成を取りやめる。1階雑誌架等に座席を追加設置する。

ク 第20段階:令和4年2月10日(木)から

愛知県にまん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、平日の開館時間を2時間短縮する。

※1月31日（月）～2月9日（水）まで蔵書点検に伴う特別整理休館

※まん延防止等重点措置が3月6日（日）まで延長されたことに伴い、制限期間を3月6日（日）までとする。（2月10日決定）

2 開館時の感染対策（令和4年2月現在）

- (1) 出入口での検温
- (2) マスク着用の周知
- (3) 三密を避けるための周知（館内アナウンス及び掲示）
- (4) 2m間隔の利用者導線の確保
- (5) 館内の定期的な換気、カウンターまわりに仕切り設置、消毒での拭き作業実施

3 利用できないサービス（令和4年2月現在）

- (1) AVブース、ウォータークーラー及び読書室の利用

4 拡大したサービス（令和4年2月現在）

- (1) 図書館ホームページから本の返却日を延長する「再貸出」を通常1回までのところ制限無しとした。（3月21日までの見込）
- (2) ブックスタートパック配布の対象年齢を「2歳1か月まで」から「2歳11か月まで」へ延長した。

5 その他

リサイクル市は大勢の来館者がAVルームに集まり密になることを避けるため、令和2年度から取りやめている。リサイクル本の無料配布は2階ギャラリースペース及び会議室・多目的ルーム前の廊下で実施予定。

利用状況

令和3年度（R3. 4. 1～R4. 2. 28）

【貸出基準】

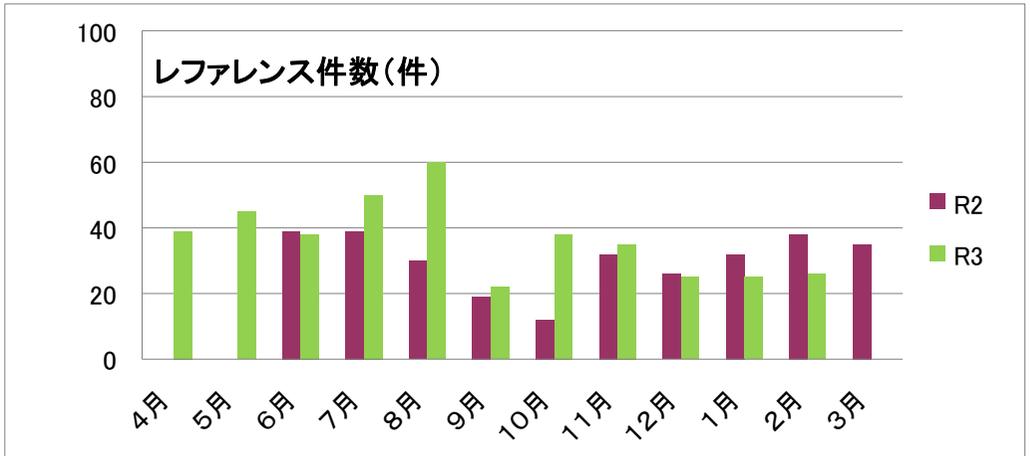
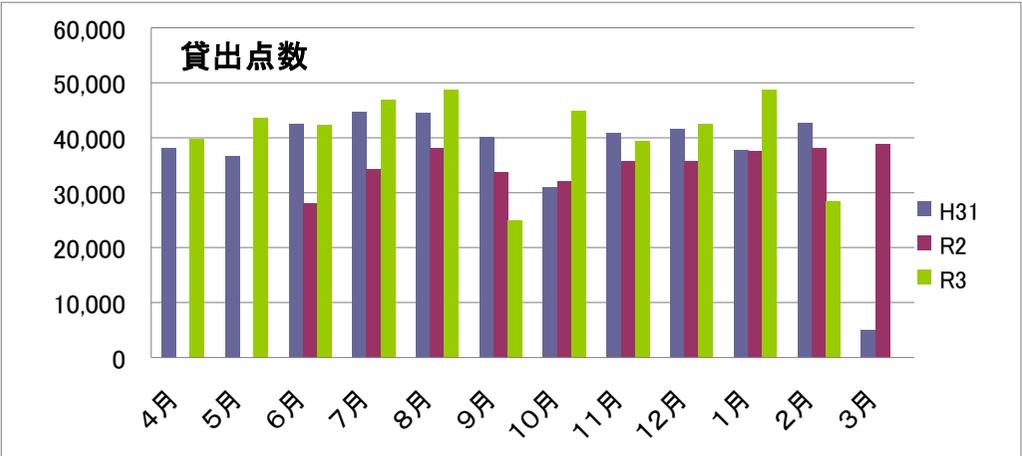
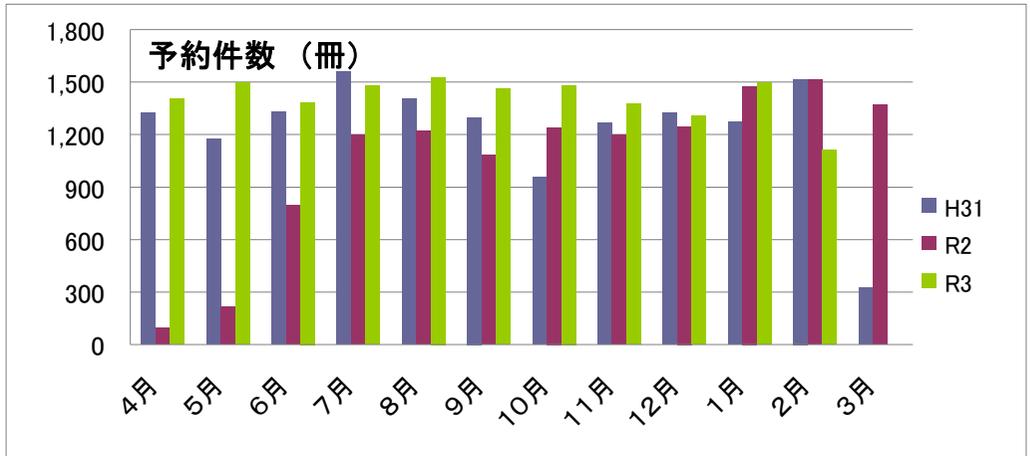
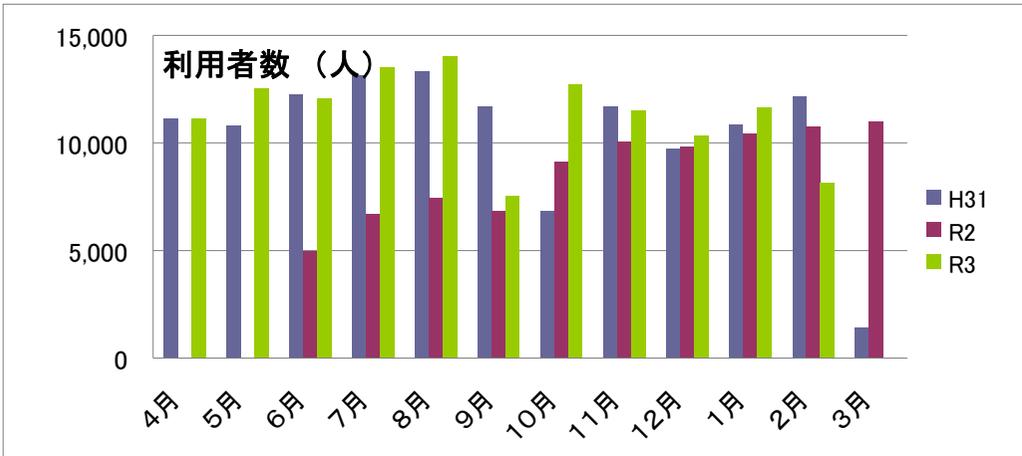
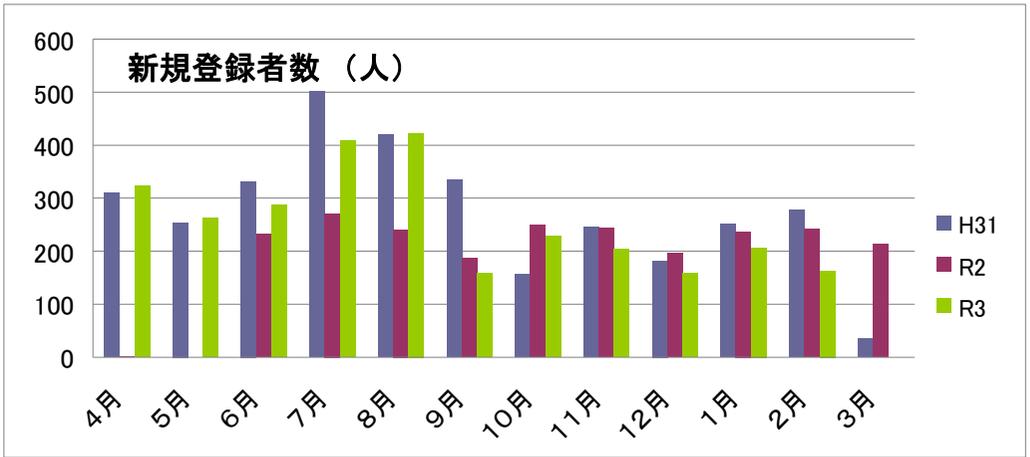
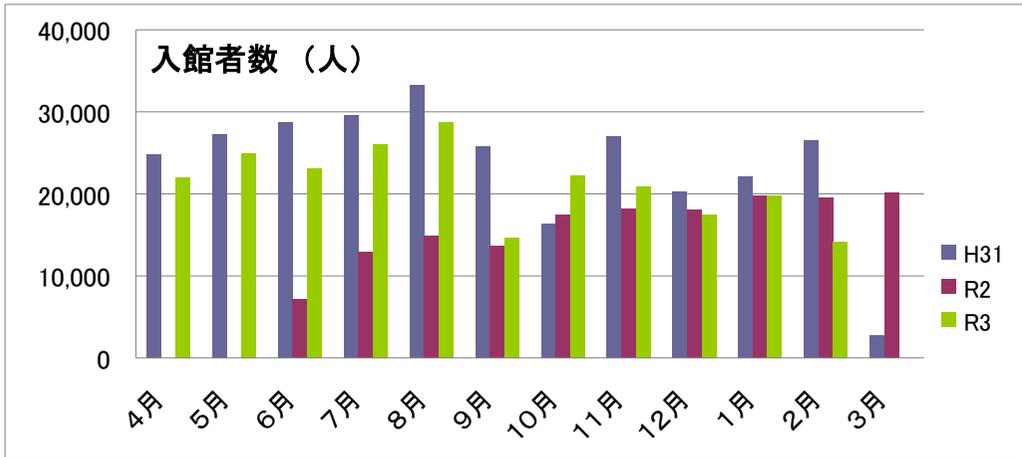
対象：市内在住、在学、在勤、在園者及び名古屋市名東区、名古屋市守山区、瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市在住者

点数：図書・雑誌・紙芝居 あわせて5点まで2週間 視聴覚資料2点まで1週間

【説明】

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間AVブースの利用は中止している。
- ・国の緊急事態宣言の延長を受け、9月16日から9月30日まで臨時休館としたが、予約本などの貸出を実施した。その他新型コロナウイルス感染拡大防止対応については、資料1のとおり。
- ・昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2か月（4，5月）臨時休館を実施し、今年度の方が開館日数が多いため、今年度の実績は全体的に増加している。
- ・一日平均を前年度と比較すると入館者数及び貸出利用者数が共に38%増加しており、図書館へ来館する方の人数の回復が顕著に現れている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	R3年度	R2年度	増減率	
													一日平均	2月末合計		一日平均
開館日数	25	25	25	26	26	25	26	24	23	22	16	263				
蔵書購入冊数	1,148	403	598	651	473	1,051	517	630	774	671	555	7,471				
入館者数	21,959	24,887	23,050	26,055	28,701	14,644	22,243	20,854	17,451	19,768	14,214	233,826	889.1	141,681	644.0 38%	
うち5時以降入館者数	1,225	372	463	1,181	1,368	0	1,159	1,086	988	1,102	0	8,944	34.0	3,123	14.2 140%	
貸出利用者数	11,149	12,542	12,093	13,522	14,050	7,566	12,712	11,496	10,354	11,634	8,160	125,278	476.3	76,201	346.4 38%	
貸出点数	図書資料	37,389	40,969	39,646	44,263	46,035	23,405	42,232	36,962	39,913	45,846	26,834	423,494	1,610.2	295,438	1,342.9 20%
	視聴覚資料	408	519	516	465	519	273	458	409	421	453	285	4,726	18.0	2,155	9.8 83%
	紙芝居	332	436	371	427	392	204	388	404	390	482	233	4,059	15.4	2,999	13.6 13%
	雑誌	1,630	1,739	1,712	1,685	1,696	1,030	1,891	1,637	1,747	1,891	1,077	17,735	67.4	13,002	59.1 14%
	合計	39,759	43,663	42,245	46,840	48,642	24,912	44,969	39,412	42,471	48,672	28,429	450,014	1,711.1	313,594	1,425.4 20%
新規登録者数	324	262	287	409	423	159	229	203	159	207	163	2,825	10.7	2,099	9.5 13%	
予約件数(個人)	1,405	1,494	1,384	1,480	1,528	1,460	1,482	1,377	1,308	1,498	1,113	15,529	59.0	11,277	51.3 15%	
AVブース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
AVルーム	3	14	11	8	4	0	11	12	7	2	4	76		0		
ギャラリー	0	0	0	2	3	0	14	6	0	0	0	25		22		
レファレンス	39	45	38	50	60	22	38	35	25	25	26	403	1.5	267	1.2 26%	



読み聞かせ動画 HP 画面

2022/03/17 12:37 日本語の絵本の読み聞かせ動画 | 暮らしもの | 長久手市中央図書館

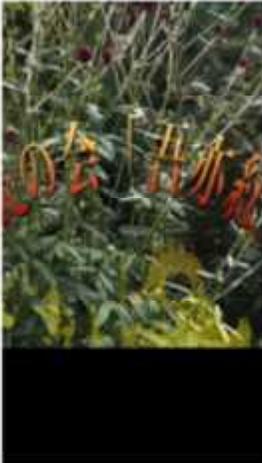
日本語の絵本の読み聞かせ動画

🏠 HOME / 暮らしもの / 日本語の絵本の読み聞かせ動画

日本語の絵本の読み聞かせ動画を配信します。

動画の作成は、読み聞かせボランティア「吾亦紅（われもこう）」にご協力いただきました。

『だじゃれ世界一聞』
長谷川義文：作 理論社刊



00:00 00:09

※【期間限定公開】2022年4月24日まで
※この動画は、著作権者、出版社の許可を得て作成しています。
※動画をダウンロードして複製や公開を行うことは違法にあたります。

2022/03/17 12:42 英語の絵本の読み聞かせ動画 | 暮らしもの | 長久手市中央図書館

英語の絵本の読み聞かせ動画

🏠 HOME / 暮らしもの / 英語の絵本の読み聞かせ動画

図書館ではお家でも楽しめるように読み聞かせ動画を配信します。ぜひご覧ください。

動画の作成は、英語の絵本の読み聞かせボランティア「Lady bug (レディバグ)」にご協力いただきました。

※動画で使用している絵本は、著作権保護期間が終了しています。

【読み聞かせボランティア「Lady bug」紹介動画】



00:14 00:18

令和3年度 蔵書点検結果

1 期間

令和4年1月31日（月）から2月9日（水）まで
（職員週休日を除いた作業実施日数は7日間）

※IC導入により作業実施日数を3日間減らした。（IC導入前の作業実施日数10日）

2 作業内容

- (1) 開架・閉架資料すべての書架整理（誤配置本の戻し等）
- (2) 経年等による除籍する資料を閉架から選定し、登録情報の変更入力、2階AVルームにて「除籍」のスタンプ押印。2階和室へ移動。
- (3) 点検範囲（開架すべて、閉架の児童書・郷土資料・児童雑誌及び視聴覚資料）の資料を蔵書点検用ペン型スキャナーで1冊ずつ及びIC読取機で約10冊ずつ読み取りし、コンピュータで配架位置、貸出情報等を突合。
（対象数：開架閉架合計約15万冊）
- (4) コンピュータ突合結果によるエラー資料の、検索及びデータ修正。
- (5) その他
例年ボランティアの協力を得て実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策(まん延防止等重点措置期間)のためボランティア0人で実施。

3 点検整理結果

(1) 不明資料

ア 新規不明冊数	119冊	(昨年度 51冊)
イ 上記の金額換算	164,576円	(昨年度 62,163円)
ウ 新規不明率	0.05%	(昨年度 0.06%)

※昨年度の割合は、新型コロナウイルスの影響により開架のみの不明率等となっている。

(2) 除籍

6,685冊（リサイクル図書として長期間の無料配布予定）

4 その他

IC導入後初めての蔵書点検で、IC読取機2台を追加して読み取りを行った。

高校生に人気のある本とPOP展

- 1 目的 第2次長久手市子ども読書活動推進計画に基づき、中高生世代の読書環境づくりにより、読書活動の推進を図る。(計画書：基本目標2－重点施策1－取組2)
- 2 展示期間 令和3年7月28日(水)から令和3年9月26日(日)まで
(休館日を除く)
- 3 展示場所 長久手市中央図書館 1階 雑誌コーナー内 展示棚
- 4 内容 中央図書館と長久手高校との連携事業として、同校の図書委員、1、2年生による手作りの本のPOP展示と本、長久手高校でのランキング本や中高生に人気のある本を中央図書館で並べた。(合計63冊)



読み聞かせボランティアフォローアップ講座（報告）

1 目的

中央図書館等で読み聞かせボランティアを行うために、「子どもに読み聞かせをする」技術を学び、ボランティアグループを立ち上げる。

2 実施内容

- (1) 名 称 読み聞かせボランティアフォローアップ講座
- (2) 主 催 長久手市中央図書館
- (3) 講 師 小幡章子氏
学術博士、元皇學館大学 教育学部 教育学科 助教
- (4) 対象者 令和元年度読み聞かせボランティア養成講座の第5回を申し込んだ方
15名のうち9名
- (5) 日時等 全5回10:00～11:30 2階 AV ルーム
ア R3/6/30(水) 「乳幼児おはなし会実施に向けて最初に考えたいこと」
イ R3/7/30(金) 「私の好きな絵本を紹介します！」
ウ R3/11/30(火) 「課題絵本の読み聞かせと作品考察の発表①」
エ R4/2/15日(火) 「課題絵本の読み聞かせと作品考察の発表②」
オ R4/3/9日(水) 「課題絵本の読み聞かせと作品考察の発表③」
※ 当初予定の9/30(木)は緊急事態宣言中のため延期

3 実施結果

コロナ禍の実施により日時の延期もあったが、新しい読み聞かせボランティアグループ名「まほうのたまご」として7名が活動することになり、令和4年度から中央図書館でのおはなし会を実施していく運びとなった。

また、参加者のうち1名は、すでに活動している読み聞かせボランティアと活動することになった。

子ども読書活動推進計画 令和3年度進捗状況・令和4年度目標値一覧

資料7

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和3年度 目標値	実績(R4.2月末)	達成率 (R4.2月末現在)	令和4年度 目標値／当初目標値
1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進	1 家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1 乳幼児期からの読書活動の支援		乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートブック配付人数(年間)	360人	284人	79%	350人／500人
		2 家庭読書の支援	○	家庭での読書の機会を増やすため、年齢に応じた本の情報を提供し、本に親しみやすくします。	年齢別ブックリスト作成	幼児向け作成(4歳、5歳)	作成中	95%	幼児向け作成(5歳、6歳)／5種(これまでに4種完成)
		3 地域の読書活動の支援		ボランティアが地域での活動の際に必要な本をボランティア団体へ貸出し、地域の読書活動を支援します。	ボランティア団体への団体貸出(年間)	50冊	726冊	1452%	520冊／520冊
	2 中央図書館(家庭・地域)における子どもの読書活動の推進	1 良質な図書の収集		専門的視点で司書が選定した良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	80,000冊	130,614冊	163%	140,000冊／150,000冊
		2 声かけレファレンス	○	本をさがしている子ども(保護者含む)に司書から主体的に声をかけ、児童書のレファレンスサービスを強化します。	学校連携司書が中央図書館で実施するレファレンス件数(年間)	30件	43件	143%	45件／380件
		3 中央図書館がより身近な存在となる事業の企画		子どもたちの関心やニーズに合わせた本のテーマ展示や飾り付けなどの雰囲気作りをすることで、本への興味を促し、中央図書館がより身近な存在となるように努めます。	テーマ展示回数(年間)	15回	15回	100%	16回／18回
		4 図書ボランティアとの協働		読み聞かせや本の修理などの図書ボランティアを募集・育成・増員し、連携します。	ボランティア登録者数(年間)	88人	87人	99%	92人／100人
		5 児童書の魅力を保護者へ伝えるための企画を実施		おはなし会の開催日数を増やし、図書館講座を始めとしたイベント等を企画します。	イベント等の実施回数(年間)	10回	5回	50%	43回／83回
	3 児童館(地域)などにおける子どもの読書活動の推進	1 中央図書館からの図書貸出		中央図書館から児童館に団体貸出(児童館)をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。団体貸出未実施の長久手児童館、長久手市青少年児童センターへの提供を開始します。	児童館への団体貸出(児童館)(全6館)	全6館の継続	実施済	100%	全6館の継続／6館
		2 ボランティアによる読み聞かせ	○	読み聞かせに適した絵本を提供し、ボランティアによる児童館での読み聞かせをする体制を整えます。	児童館での読み聞かせをした館(全6館)	コロナ対策をふまえたボランティア育成の方法、しくみについて担当課と協議する。	協議実施	100%	コロナ対策をふまえたボランティア育成の方法、しくみについて担当課と協議する。／6館
	4 保育園・幼稚園(地域)における子どもの読書活動の推進	1 保護者などに読書活動の大切さを周知	○	家庭における乳幼児期からの読み聞かせの意義を保護者を始めとする大人が理解し、親子で絵本に親しむため、園児対象の年齢別のブックリストを配置します。	園児対象のブックリスト配置(全19園)	1園で各1冊 幼児向け(4歳、5歳)リストを配布	作成中	95%	1園で各1冊 幼児向け(5歳、6歳)リストを配布 ／19園
		2 読書と遊びを結びつけた取組	○	園での読み聞かせに、カルタなどのことば遊びの要素を入れた取り組みを充実させ、ふれ合いの中で楽しい体験ができるように支援します。また、中央図書館からの団体貸出によって、読み聞かせに適した絵本を増やします。	園職員へ選書のためのレファレンス実施(全19園)	3園	3園	100%	3園／7園
	5 学校における子どもの読書活動の推進	1 学校連携司書の派遣		中央図書館から小中学校へ学校連携司書を派遣し、司書教諭と協働して学校図書館を活性化させ、利用を促します。学校連携司書の「1校につき1人の配置」を目指します。	学校連携司書の配置人数	1人増員の予算要求事務	R3年度予算要求済	100%	1人増員の予算要求事務／9人
		2 学校連携司書による調べ学習の補助		学校連携司書が教職員と連携し、調べ学習のための本を中央図書館の蔵書から選定し提供することで、子どもの学習と教職員の授業を支援します。	年間の調べ学習用等の貸出冊数(小学校)	900冊	893冊	99%	450冊／3,000冊
					年間の調べ学習用等の貸出冊数(中学校)	80冊	11冊	14%	40冊／200冊
		3 学校連携司書による読書案内		学校連携司書が、読み聞かせやブックトークなどで、読書の楽しさを伝えます。また、子どもの読書相談に応じ、興味や関心のある本を紹介します。さらに、学校のボランティアと協力し、朝読書や読み聞かせを実施し、学校図書館の貸出冊数の増加を図ります。	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	100,000冊	128,198冊	128%	130,000冊／160,000冊
				年間の学校図書館の貸出冊数(中学校)	6,000冊	9,346冊	156%	9,300冊／9,300冊	
	4 学校連携司書による企画展示		学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	1校あたりの年間のテーマ展示回数(小学校)	小学校6回	18回	300%	小学校6回／6回	
				1校あたりの年間のテーマ展示回数(中学校)	中学校3回	5回	167%	中学校3回／3回	

基本目標1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進の達成割合 R4.2月末現在 目標達成・・・ 91%

基本目標		重点施策		取組	新規取組	内容	指標	令和3年度 目標値	実績(R4.2月末)	達成率 (R4.2月末現在)	令和4年度 目標値/当初目標値		
2 子どもの読書環境の整備・充実 (本の見やすさ、対象別に強化)	1	中央図書館のサービスの充実		1		対象年齢に応じた本の整備を図り、子どもが自ら本を選ぶ楽しさを実感できる棚や、くつろいだ雰囲気の空間づくりをするため、児童書コーナー全体を定期的に点検、調整します。	中央図書館の児童書コーナーの点検・調整(年間)	5回	5回	100%	6回/半年に1回		
				2		中高生向けの図書の充実、読書環境づくり		中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した書棚をつくります。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	3,400冊	5,731冊	169%	6,300冊/7,000冊
				3		ホームページを通じた情報発信	○	ホームページで、本の紹介を始め、各種イベントの開催などの情報提供に努めます。また、子ども向けページの充実を図ります。	年齢別の推薦本紹介ページの開設	幼児向け作成(4歳、5歳)	作成中	95%	幼児向け作成(5歳、6歳)/5種(これまでに4種完成)
				4		障がいのある子どもへのサービス	○	点字絵本やさわる絵本などを収集し、障がいを持つ子どもや保護者へ提供します。	障がい児向け図書の提供	130冊	140冊	108%	145冊/50冊
				5		中央図書館からやや離れた地区に住む子どもたちへの読書環境づくり		中央図書館からやや離れた地区に住む子どもの読書環境を向上させるために、団体貸出の拠点数を増やします。	中央図書館から団体貸出する拠点数	13か所	12か所	92%	13か所/20か所
	2	児童館の読書環境の整備・充実		1		児童館利用者への本の紹介	○	児童館に来館する子どもから保護者までを対象に、おすすめ本のブックリストなどを作成し、情報提供します。	年齢別ブックリストの配置	幼児向け作成(4歳、5歳)	作成中	95%	幼児向け作成(5歳、6歳)/4種(これまでに4種完成)
				2		児童館図書室の環境整備		児童館図書室の本の配置やレイアウトの調整、新規に購入する本や除籍本の選定に中央図書館が協力します。また、司書が選定した本を中央図書館から団体貸出(児童館)をすることで、図書室の魅力を高めます。	本の配置などの点検・調整(年間)	全6館年1回の継続	実施済	100%	全6館年1回の継続
	3	保育園・幼稚園の読書環境の整備・充実		1		園内の図書コーナーの整備	○	園の図書コーナーを充実するため、年齢に応じたおすすめ本のブックリストの提供や読み聞かせに適した絵本や地域の民話などを中央図書館から紹介します。司書が図書コーナーづくりや絵本の選定に関するアドバイスをすることで、園の職員を支援します。	選書の意見交換と支援の年間実施園数(全7園)	3園	3園	100%	3園/7園
				2		団体貸出登録		中央図書館の団体貸出カードを発行し、全ての園で活用するように周知し団体貸出を促します。	市内全ての園の団体登録数(全19園)	11園	11園	100%	12園/19園
	4	学校図書館と中央図書館の連携体制の強化・充実		1		学校図書館の環境整備		学校図書館の本の配置やレイアウトの調整、本の選定に中央図書館が協力し、環境整備を図ることで、学校図書館が子どもにとって魅力的な居場所となるよう雰囲気づくりを支援、アドバイスします。	学校図書館へ週4回訪問する学校数(小学校6校) 学校図書館へ週4回訪問する学校数(中学校3校)	1人増員の予算要求事務	R3年度予算要求済	100%	1人増員の予算要求事務/小学校6校週4回、中学校3校週4回訪問
				2		中央図書館資料の学校への提供		中央図書館から学級文庫用として団体貸出(学校)をする冊数を増やすことで、良質な本を子どもの身近な場所へ提供し、子どもの読書環境を充実させます。	団体貸出(学校)の冊数(年間)	7,500冊	8,170冊	109%	7,500冊/7,500冊
				3		学校連携司書による中央図書館の行事企画		学校連携司書が中央図書館で読み聞かせやブックトークなどのイベントを継続して開催することで、保護者を含めた幅広い年齢層へ読書の楽しさを伝えます。	中央図書館でのイベント参加者数(年間)	90人	34人	38%	80人/160人
				4		学校図書館と中央図書館の情報共有	○	学校連携司書が学校現場での実践を活かし、中央図書館利用者へ向けにおすすめの本をホームページで紹介し、学校と中央図書館の司書が互いに本の情報を共有し、選書などに役立てます。	学校連携司書が薦める本をホームページで紹介する冊数(年間)	16冊	12冊	75%	20冊/20冊
	基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実(本の見やすさ、対象別に強化)の達成割合 R4. 2月末現在 目標達成・・・ 92%												

基本目標		重点施策		取組	新規取組	内容	指標	令和3年度 目標値	実績(R4.2月末)	達成率 (R4.2月末現在)	令和4年度 目標値/当初目標値
3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及 (広く周知し、興味を集める)	1	普及活動の充実	1	読書手帳の普及		読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	200枚	300枚	150%	300枚/300枚
							読書手帳の完了スタンプ数(年間)	100個	110個	110%	110個/70個
			2	「子ども読書の日」などの普及		「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、参加者増加を目指します。	「子ども読書の日」いちにおはなし会参加者数(年間)	40人	48人	120%	50人/200人
			3	保護者への周知	○	中央図書館を始めとした各施設での読書活動の取組事例を保護者へ広く周知し、子どもの読書の機会を増やします。	中央図書館のホームページで各施設で行われている読書活動を紹介	6件	5件	83%	6件/10件
	4	各施設で読み聞かせイベントなどの実施		中央図書館内外での読み聞かせイベントなどを通し、読書の大切さを広めるよう広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	320人	88人	28%	430人/4,400人		
	2	各種情報の収集・提供	1	図書情報などの収集・提供	○	子どもの読書活動に関連するニュースを提供することで、子どもの読書活動を幅広く推進します。	閲覧室等へ随時、子ども読書に関わる情報を掲示する件数(年間)	4件	5件	125%	6件/6件
	3	優れた取組の紹介	1	図書ボランティアなどの活動を紹介	○	図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティアの活動状況を掲載	4種の掲載を継続	実施済	100%	4種の掲載を継続/4種

基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及(広く周知し、興味を集める。)の達成割合 R4. 2月末現在 目標達成・・・ 87%

令和3年度子ども読書活動推進計画 達成度合計 目標達成・・・ 91%

長久手市行政改革指針(平成31年改訂)【概要版】

1. 行政改革指針【改訂版】の策定について [P1]

- (1) 改訂前行政改革指針の取組状況（平成29年度～平成30年度）
平成29年に策定した（改正前）行政改革指針では、行政運営を改善する取組として、次の3つの基本項目をあげて重点的に取り組んできました。
- ・ 合理的・効率的な行政運営の推進
➢ ICT化と業務改革の一体的な取組の実施等
 - ・ 財政マネジメントの強化
➢ 公共施設等総合管理計画の策定、中期財政計画の策定等
 - ・ 行政サービスのオープン化・アウトソーシング等の推進
➢ 指定管理者制度（保育園、福祉の家施設等）の実施、委託等
- (2) 行政改革指針の改訂
引用計画を市の最上位計画である総合計画に変更し、また、重点課題の設定、中期財政計画と連動を図り、より効果的な行政改革指針にするため改訂を行う。

2. 行政改革指針を実現するための重点課題について [P11]

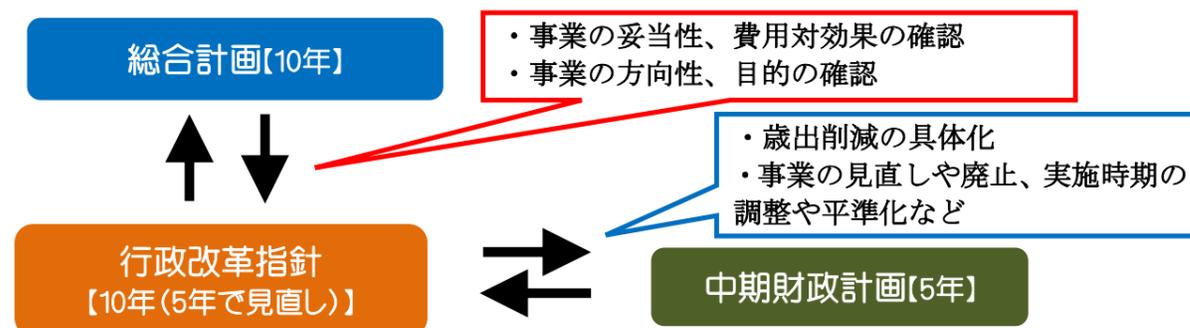
総合計画の基本目標「(7) 市民から信頼される市政の運営」を実現し、中期財政計画で示された財源不足を克服していくために、以下の重点課題を設定して取り組む。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 経営改革の推進 | 5 横断的な事務の推進（連携改善） |
| 2 財政改革の推進 | 6 協働事業の拡大 |
| 3 自治体間連携の推進 | 7 市民参加の仕組みづくり |
| 4 ICTの活用 | 8 職員の働き方改革の推進 |

また、これらの重点課題は相互に関連するため、それぞれが連動して取り組むことが必要となる。

3. 行政改革指針の位置付け、行政改革の進め方等について [P21]

- (1) 行政改革指針の位置付け（総合計画、中期財政計画との関連）

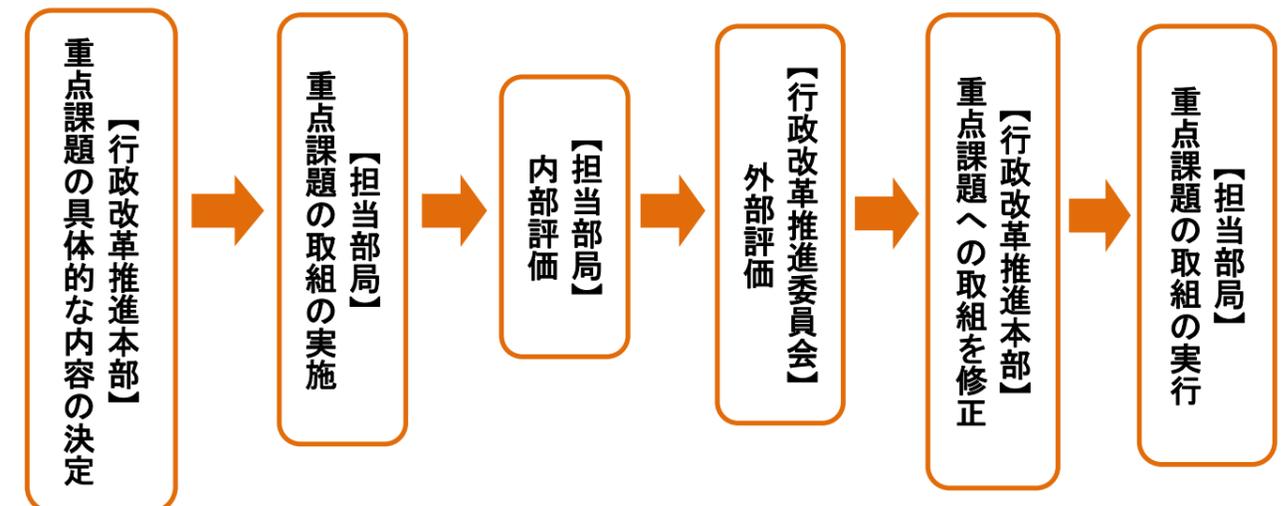


- (2) 行政改革の進め方について

総合計画を実現するため、次のとおり行政改革を進めます。

- ア 期間
平成31年4月1日から第6次長久手市総合計画の満了まで
※5年後に必要なに応じて中間見直しを行う。
➢引用計画の期間と同じとする。
- イ 推進体制
行政改革推進本部（内部の幹部で構成する機関による意思決定）
➢行政改革の方向性を決定する機関とし、行政改革の推進（行政改革指針の運用）を行う。特に重点課題について、具体的な取組内容及び担当部局を決定し、各担当部局が決定された取組内容を実行する。
- ウ 諮問機関
行政改革推進委員会（外部有識者等）
➢行政改革の推進について、助言（答申）し、施策、事業等の改善の取組について、評価を行う。
- エ 重点課題の検証
- ・ 行政改革推進本部において、重点課題の具体的な内容を決定する。
 - ・ 担当部局が重点課題の取組を実施する。
 - ・ 担当部局が重点課題の取組の進捗状況を行政評価により、検証を行う。【内部評価】
 - ・ 行政改革推進委員会が内部評価の検証を行う。【外部評価】
 - ・ 行政改革推進本部において、内部評価・外部評価の検証の結果をもとに重点課題への取組の修正を行う。
 - ・ 担当部局が重点課題の取組を再び実施する。

<重点課題の検証のフロー図>



令和4年度事業概要

1 事業実施のための計画の位置づけ

(1) 第6次総合計画

基本目標2 子どもが元気に育つまち

政策3 子どもの健やかな成長を支える環境の整備

施策(1) 子どもが主体的に学ぶ機会の創出

・子ども読書活動推進事業

基本目標5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪

政策1 まちの資源を生かした市民同士の交流の促進

施策(1) 歴史の次世代への継承

・地域資料収集事業

(2) 教育振興基本計画

基本目標V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実

基本施策(8) 子どもの読書活動の推進

基本施策(9) 魅力ある図書館づくり

(3) 子ども読書活動推進計画

基本目標I 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進

基本目標II 子どもの読書環境の整備・充実

基本目標III 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

2 事業概要

(1) 会議

ア 図書館運営協議会 年2回（5月、2月予定）

イ 学校司書職員連携会議 年1回（7月）

ウ めりーらいん会議（図書館連携による健康支援事業）年3回予定
連携館：愛知医科大学医学情報センター（主催）、瀬戸市立図書館、
尾張旭市立図書館、日進市立図書館、長久手市中央図書館

(2) 図書業務

ア 図書資料、地域資料、逐次刊行物、視聴覚資料等の収集、整理、保存、貸出

イ 蔵書管理

図書の選書、発注、受入、蔵書データの整備など

ウ 利用者サービス

児童・中高生・障がい者向けサービス、レファレンス（資料照会応談）、本の予約・リクエストなど

- エ 団体貸出
放課後子ども教室・児童クラブ・保育園・幼稚園などへの貸出
- オ 館内企画展示
自館企画、他課とのコラボレーション企画による特設コーナー

(3) 資料収集計画

- ア 図書 約 7,200 冊を収集予定
参考：令和 3 年度図書購入予算 1,760 万円（視聴覚資料費を含む）
 - (ア) 中央図書館蔵書用

一般書	4,500 冊
児童書	2,150 冊
参考図書	80 冊
郷土資料	40 冊
紙芝居	30 組
中高生向図書	100 冊
計	6,900 冊
 - (イ) 学校連携及び児童館連携用

団体連携本（主に児童書）	300 冊
--------------	-------
- イ 視聴覚資料

DVD	10 点
C D	10 点
計	20 点
- ウ 雑誌 107 誌
※平成 25 年度から雑誌スポンサー制度を導入
令和 4 年 2 月現在 11 事業者、20 誌
- エ 新聞 12 紙

(4) 子ども読書活動推進計画

- ア 第 2 次長久手市子ども読書活動推進計画
(対象年度：平成 30 年度から令和 4 年度まで)
【主要な取組】
 - (ア) ブックスタート事業
 - (イ) 中央図書館の読書環境づくり
 - (ウ) 児童館連携事業
 - (エ) 学校連携事業
 - (オ) 保育園・幼稚園の読書環境づくり
- イ 第 3 次長久手市子ども読書活動推進計画策定
(対象年度：令和 5 年度から 5 年間を予定)
令和 4 年度中に策定委員会を立ち上げ、策定完了予定。

(5) 行事

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ア おはなし会（図書ボランティア等による） | 調整中
(感染対策を行い、実施予定) |
| イ 児童書企画イベント | 年1回 |
| ウ 講座 | 年1回 |

(6) 図書ボランティアとの連携

- ア 絵本などの読み聞かせ
- イ 図書資料の修理
- ウ 図書資料の返却、書架整理

(7) 見学・職場体験・実習生

※相手方との調整の上、実施または延期・中止

- | | |
|----------------|------------|
| ア 小学校図書館見学 | 各校年1回（3年生） |
| イ 中学生の職場体験 | 各校年1回（2年生） |
| ウ 大学生司書課程図書館実習 | 年1回 |
| エ 教職員研修 | 不定期 |

(8) 広報

- ア 利用案内、図書館カレンダー等の作成、配布
- イ 新刊リストの発行、ホームページへの掲載
- ウ 小学生向け（学年別）・幼児向け（5～6歳児）推薦書リストの発行
- エ 市及び図書館ホームページへの掲載
- オ 市広報紙への掲載

(9) 指定管理者制度導入事務

- ア サウンディング型市場調査
- イ 条例改正

(10) 感染症対策事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を随時実施する。

(11) その他

- | | |
|------------------|----|
| ア 学級文庫入替（学校連携事業） | 3月 |
| イ 蔵書点検 | 2月 |